

静岡県の 学校図書館

研修 報告

令和5年度『1人1台端末環境 下における多様なメディア活用 -学校図書館活用研修-』

令和5年7月5日、センターでは
研修『1人1台端末環境下における

多様なメディア活用 -学校図書館活用研修-』
を実施しました。今年度は掛川市にある総合教育
センターのほか、サテライト会場として下田市にあ
る賀茂キャンパスを設定し Zoom でつなぎました。

最初に、県立中央図書館・西澤教育主査の指導
の下、端末を使用し、データベースやウェブサイト
を用いた情報収集について演習を行いました。

次に、放送大学客員教授・堀川照代氏から、「学
校図書館における1人1台端末の活用を考える」と
題して、GIGA スクール構想下における ICT の活
用と学校図書館がどう関わり、どのような役割を担
うべきかについて、詳しいお話を伺いました。演習
では、情報活用能力の育成に有効な授業方法の
例として、要約演習、検索クイズを学び、グルー
プワークでは、学校図書館やタブレットの活用につ
いて情報交換を行いました。受講者からは「演習も
あり充実していた。要約演習など校内で情報共有
をして実践してみたい。」などの感想がありました。
受講者が作成した検索クイズは「「まなぼっと」
静岡県生涯学習情報発信システム」で公開してい
ます。右の二次元コードからア
クセスできますので、ぜひ、ご覧
いただき、学校図書館の活用
にお役立てください。



令和5年9月発行

発行：静岡県総合教育センター

総務企画・ICT 推進課生涯学習推進班

電話：0537-24-9715

メール：sogokyouiku-soumuict@pref.shizuoka.lg.jp

学校 図書館 情報①

令和5年度静岡県図書館大会

静岡県は例年、読書活動の一
層の推進を目指して研修し、参加
者相互の交流を深めることを
目的に、図書館大会を開催してい
ます。今年度は、第30回記念大会として、齋藤孝
氏による特別講演を筆頭に多彩な講師陣に
よる分科会が企画されています。概要は次の
とおりです。

【開催日】令和5年11月13日(月)

【会場】グランシップ

【申し込み】先着順

9月27日(水)~10月20日(金)

ふじのくに電子申請サービスで申し込み

【参加費】無料

【問い合わせ先】静岡県立中央図書館企画振興課

【電話番号】054-262-1246

その他詳細は、右の二次元コード
より「静岡県図書館大会」ウェブ
サイトをご覧ください。



※子どもの読書や学校図書館に関する分科会は
次のとおりです。ぜひご参加ください。

第3分科会:子どもの読書活動

「松岡享子さんが教えてくださったこと」

講師:小林いづみ氏

(安田女子大学非常勤講師・東京子ども図書館評議員)

第4分科会:幼児・児童・YAIに対するサービス

「絵本読みと読書が支える言葉力、思考力、学力」

講師:今井むつみ氏(慶應義塾大学環境情報学部教授)

第5分科会:学校図書館

「GIGA スクール時代の学校図書館のアップデート」

講師:宮澤優子氏(長野県高森町立高森北小学校・高森
町子ども読書支援センター司書)



学校 図書館 情報②

「学校図書館チェックシート」 が新しくなりました

県教育委員会では、自校の学校図書館を分析、評価し、その機能の充実や改善を図ることを目的に「学校図書館チェックシート」を作成しています。このたび、「静岡県子ども読書活動推進計画」が令和4年3月に改定されたことに伴って見直しを行い、今年5月より改訂版が配布されています。

「学校図書館チェックシート」は、学校図書館活用年間計画や学校図書館を活用する校内研修の実施などについての「体制整備」、館内ディスプレイの整備や資料のデータベース化推進状況などについての「物的整備」、「人的整備」「読書活動の啓発」の4分野、計21のチェック項目から構成される「チェックシート」のほか、学校図書館機能の充実や改善に学校全体で取り組む際に使用する「目標設定シート」、学校図書館整備の必要性の理由や根拠をまとめた「チェックシート解説」があります。

また、学校教育目標達成のために学校図書館がどう関わっているのかを視覚的に表した「学校図書館構造図」も紹介されています。

チェックシートは、読書県しずおかのホームページからダウンロードできます。

右の二次元コードからアクセスできますので、ご活用ください。



学校図書館チェックシート	
体制整備	
1 「学校図書館情報誌」の作成	作成していない 作成済
2 「学校図書館活用年間計画」の作成	作成していない 作成済
3 学校図書館の活用を主眼とした校内研修の実施	実施していない(年1回) 実施済(年1回以上) 実施済(年2回以上)
4 読書の学校での推進	推進していない 推進済
5 公民書庫との連携	連携していない 連携済
6 「学校図書館活用年間計画」を踏まえた計画的な図書の新規購入	新規購入していない 新規購入している
物的整備	
7 【小学校・中学校・特別支援学校】「学校図書館図」の作成	図表作成済(2024年度) 図表作成済(2023年度)
8 学校図書館における新築の整備	整備していない 整備済(1) 整備済(2)
9 館内のディスプレイと閲覧スペースの整備	十分な整備していない 十分な整備済(1) 十分な整備済(2)
10 図書資料のデータベース化の推進	データベース化済(1) データベース化済(2)
11 館内のインターネットの利用環境の整備	整備していない 整備済
12 多様な児童や若者に対応した本の整備	整備していない 整備済



資料 案内

第五次「子どもの読書活動の推進 に関する基本的な計画」 (文部科学省)

令和5年3月28日、子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき、令和5年度から令和9年度の子どもの読書活動推進に関する基本的な方針と具体的な方策を示す第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定されました。

近年の子どもの読書活動に関する状況として、図書館数や学校司書を配置する学校等の割合は増加しているものの、図書館の児童用図書の貸出冊数、全校一斉の読書活動を行う学校の割合は減少し、コロナ禍の影響もあり令和4年度の不読率は小中高のいずれの学校段階でも数値目標は達成されていないなどと述べています。

このような状況を踏まえて、第五次基本計画では基本方針として次の4つが掲げられています。

1 不読率の低減

(学校図書館のオリエンテーション等の充実、不読率の高い高校生のために探究的な学習等での図書館等の活用促進など)

2 多様な子どもたちの読書機会の確保

(多様な背景を持つ子どもへの読書機会の場の提供、アクセシブルな電子書籍等を含む多様な図書の整備など)

3 デジタル社会に対応した読書環境の整備

(学校図書館システム等のリンク等1人1台端末の活用や電子書籍貸出サービスの導入、学校図書館情報のデータベース化など)

4 子どもの視点に立った読書活動の推進

(子どもの意見を取り入れた資料・環境整備、図書委員等の子どもの学校図書館の運営への主体的な参画など)

このほか、推進方策の一つとして、学校図書館資料の計画的整備や司書教諭・学校司書の配置の促進も掲げられています。

計画の本文や概要、通知は文部科学省のホームページで公表されています。

右の二次元コードからアクセスできますので、ご確認ください。

